

大衆第一新聞
休刊 壹枚二錢 郵税七錢
定価 五十錢 郵税十錢
廣告料 二行半 指定 廿錢
發行所 福島縣平町田町拾六
福島縣新報社
電話 二二〇
平町五丁目角
山野遊樂局

好問十好會

(俳句其の一)

畫のほや花にみすく荒
畫のほや花にみすく荒
畫のほや花にみすく荒
畫のほや花にみすく荒

畫のほや花にみすく荒
畫のほや花にみすく荒
畫のほや花にみすく荒
畫のほや花にみすく荒

或る炭山の麓の人々

(此の一篇を北海の友に送る)

福田 將夫

星野君、君は彼の次の晩に...
僕、家へ何時もやうに遊...
彼へ通して挨拶が済むと...
々に僕の盃を紙のこぼれ...
いて、自分が繼母である...
言ふ立錫の爲、親戚や世...
に對して心苦しいと前提...
してから、旅立つ前、變つ...
た様子も見えなかつた...

星野君、君は彼の次の晩に...
僕、家へ何時もやうに遊...
彼へ通して挨拶が済むと...
々に僕の盃を紙のこぼれ...
いて、自分が繼母である...
言ふ立錫の爲、親戚や世...
に對して心苦しいと前提...
してから、旅立つ前、變つ...
た様子も見えなかつた...

星野君、君は彼の次の晩に...
僕、家へ何時もやうに遊...
彼へ通して挨拶が済むと...
々に僕の盃を紙のこぼれ...
いて、自分が繼母である...
言ふ立錫の爲、親戚や世...
に對して心苦しいと前提...
してから、旅立つ前、變つ...
た様子も見えなかつた...

梅は化け物屋敷に囚はれた...
土方に手ををられて、梅...
は夢が醒めたやうな顔色...
へ雨のひびきをきかした...
「何だい、こりや、一人...
をばかにして居るやアね...
か、斬るのかと思つたら...
うでもなく、長らくと...
にさして置いて、寒ら...
な思をさせて今頃頭...
奥れも無えもんだ、ち...
此の室の臺は當分要ら...
「いかにも、用済の札...
けてお返し申す、研損...
かかないか能く検校の...
でお引取りくだされ」

梅は化け物屋敷に囚はれた...
土方に手ををられて、梅...
は夢が醒めたやうな顔色...
へ雨のひびきをきかした...
「何だい、こりや、一人...
をばかにして居るやアね...
か、斬るのかと思つたら...
うでもなく、長らくと...
にさして置いて、寒ら...
な思をさせて今頃頭...
奥れも無えもんだ、ち...
此の室の臺は當分要ら...
「いかにも、用済の札...
けてお返し申す、研損...
かかないか能く検校の...
でお引取りくだされ」

梅は化け物屋敷に囚はれた...
土方に手ををられて、梅...
は夢が醒めたやうな顔色...
へ雨のひびきをきかした...
「何だい、こりや、一人...
をばかにして居るやアね...
か、斬るのかと思つたら...
うでもなく、長らくと...
にさして置いて、寒ら...
な思をさせて今頃頭...
奥れも無えもんだ、ち...
此の室の臺は當分要ら...
「いかにも、用済の札...
けてお返し申す、研損...
かかないか能く検校の...
でお引取りくだされ」

梅は化け物屋敷に囚はれた...
土方に手ををられて、梅...
は夢が醒めたやうな顔色...
へ雨のひびきをきかした...
「何だい、こりや、一人...
をばかにして居るやアね...
か、斬るのかと思つたら...
うでもなく、長らくと...
にさして置いて、寒ら...
な思をさせて今頃頭...
奥れも無えもんだ、ち...
此の室の臺は當分要ら...
「いかにも、用済の札...
けてお返し申す、研損...
かかないか能く検校の...
でお引取りくだされ」



吉田眼科醫院

スター好 ナフトール ナフトール 尺 着 用 向 地 秋物入荷 龜田屋 電話五七

小生儀 先般病氣に罹り其の後静養の必要を認め一時歸郷罷在候處爾來幸に經過良好全舊に復し候に付此度歸平の上左記に事務所を定め従前の通り一般訴訟事務を取扱候間倍舊の御高顧を垂れられ度此段謹告仕候
昭和三年九月廿三日
平町字田町十九番地
辯護士 漆畑元吉
電話一〇八番

蜂ブドウ酒

人生の最大の幸福は、一家がついて、健康であること、美はしき皮膚の輝き、魅力ある健康と美とを創造する蜂ブドウ酒の食前常用は、人間生活に、ヨリ光明へ、ヨリ幸福へと導く唯一の捷徑であります

「ブドウ酒」といふ言葉を、昔は「ぶどう酒」として、その酒の性質を、今、ブドウ酒と認めます。その酒の性質を、今、ブドウ酒と認めます。

近衛兵衛商店 代理

磐城史料圖版集成

昭和三年九月中旬發行五百部限り出版に付き至急申込を乞ふ

前編 順平氏 共 菊版、全一冊、特製クロス装、背及表紙金文字並金模、押付、天金、箱入、本部歴史圖譜百九十六葉、全部アートペーパー印刷、附録共計二百六十餘頁、一部買費額布送料共五圓

附録は、圖版解説に關する本部の重要史論のものにして、其の内、勿來關の研究には最も努力新進す

耳鼻科専門

大和田醫院
平町南町電一七〇番

入院隨時 (自炊の便あり)

開店御披露

氣分好い食堂ができました、暑い夏の夜御散策旁々是非一度御来店の上御批評を經營は大塚肉店故原料豊富、是非一度御試食の程を女給、数名、入用。

カフエー 幸樂
平町六丁目 電五三九番

製造元 清水屋
小野晋平 電話六番

家賃 平水家 (圓五十月貸家) 隣の院盲訓城盤△ 通川新 町じ町平 方望希脚 店服吳屋田吉 番一 話電

小名濱軌道會社の電化愈々實現

久原商會を握手して さのう實地調査

小名濱町海岸軌道株式會社の電化計画は、現在、久原商會と握手して、さのう實地調査を進めつつある。この調査は、電化の必要と、その利益を調査するものである。調査の結果、電化の利益は、年々増加するものと見込まれる。この調査は、電化の實現に大いに役立つものと期待されている。

銀行團卓球

平之郡山この 急激なる發展途にある

平之郡山の銀行團卓球大会は、昨日、郡山ホテルで開かれた。この大会は、銀行團の健康増進と、親善の目的で開催された。大会の結果、急激なる發展途にあると見込まれる。

町役場の改築

工費七萬圓を以て 準備を急ぐ當局

町役場の改築工事は、工費七萬圓を以て、準備を急ぐ。この改築工事は、町役場の機能向上と、住民の利便を図るものである。準備を進め、工事に着手する予定とされている。

設計變更

浅野氏が申請 水電の設計變更

浅野氏が、水電の設計變更を申請した。この設計變更は、水電の供給の安定と、環境保護を目的としている。申請が承認されれば、工事に着手する予定とされている。

衛生協賛

講演會も開く 衛生協賛の推進

衛生協賛の推進のため、講演會を開く。この講演會は、衛生協賛の重要性と、推進方法を説明するものである。講演會の結果、衛生協賛の推進が促進された。

町民諸君に告ぐ

町民諸君に告ぐ。町民の健康と、生活の安定を確保するため、町民協会の活動を進めたい。町民協会は、町民の健康増進と、生活の安定を図ることを目的としている。町民協会の活動に積極的に参加してほしい。

美貌の仇となつて

年増女の放火 数奇な運命に弄れた

年増女の放火事件。数奇な運命に弄れた。この事件は、年増女の放火により、町民の生命と財産に重大な被害が生じた。事件の原因は、年増女の美貌の仇となつて放火したとされている。

強盗義房逮捕

吉田新聞店襲つた 平生署から刑事急行

強盗義房の逮捕。吉田新聞店襲つた。平生署から刑事急行。この事件は、強盗義房が吉田新聞店を襲撃し、現金と新聞を盗んだ。平生署が迅速に対応し、強盗義房を逮捕した。

越鳥南枝に集ふ

漆畑氏復た来る 永年の平懐かしさに

越鳥南枝に集ふ。漆畑氏復た来る。永年の平懐かしさに。この集まりは、越鳥南枝の集まりで、漆畑氏が復た来る。永年の平懐かしさに、参加者が集まり、交流した。

不審男逮捕

小名濱町通りを廿三日午後九時頃徘徊して

不審男の逮捕。小名濱町通りを徘徊して。この事件は、不審男が小名濱町通りを徘徊し、住民の不安を生じた。警察が迅速に対応し、不審男を逮捕した。

貯金勧誘

御大典記念に 貯金勧誘

貯金勧誘。御大典記念に。この貯金勧誘は、御大典記念に、貯金を勧誘するものである。貯金は、将来の生活安定と、資産形成に役立つとされている。

片濱六ヶ町村の自治の研究会

選挙名簿打合せ 片濱六ヶ町村の自治の研究会

片濱六ヶ町村の自治の研究会。選挙名簿打合せ。この研究会は、片濱六ヶ町村の自治の研究会で、選挙名簿の打合せを行った。

植田組頭會

協賛金割當 植田組頭會

植田組頭會。協賛金割當。この植田組頭會は、協賛金の割當を行った。

中絶

片つ端から 中絶

中絶。片つ端から。この中絶は、片つ端から中絶した。

研究講座

文章は平易に書け 研究講座

研究講座。文章は平易に書け。この研究講座は、文章の書き方を教えるものである。

平野の射撃會

射撃會の開催 平野の射撃會

平野の射撃會。射撃會の開催。この射撃會は、平野の射撃會で開催された。

文章は平易に書け

研究講座 文章は平易に書け

文章は平易に書け。研究講座。この研究講座は、文章の書き方を教えるものである。

貯金勧誘

御大典記念に 貯金勧誘

貯金勧誘。御大典記念に。この貯金勧誘は、御大典記念に、貯金を勧誘するものである。

不審男逮捕

小名濱町通りを廿三日午後九時頃徘徊して

不審男の逮捕。小名濱町通りを徘徊して。この事件は、不審男が小名濱町通りを徘徊し、住民の不安を生じた。

強盗義房逮捕

吉田新聞店襲つた 平生署から刑事急行

強盗義房の逮捕。吉田新聞店襲つた。平生署から刑事急行。この事件は、強盗義房が吉田新聞店を襲撃し、現金と新聞を盗んだ。

越鳥南枝に集ふ

漆畑氏復た来る 永年の平懐かしさに

越鳥南枝に集ふ。漆畑氏復た来る。永年の平懐かしさに。この集まりは、越鳥南枝の集まりで、漆畑氏が復た来る。

片濱六ヶ町村の自治の研究会

選挙名簿打合せ 片濱六ヶ町村の自治の研究会

片濱六ヶ町村の自治の研究会。選挙名簿打合せ。この研究会は、片濱六ヶ町村の自治の研究会で、選挙名簿の打合せを行った。

植田組頭會

協賛金割當 植田組頭會

植田組頭會。協賛金割當。この植田組頭會は、協賛金の割當を行った。

中絶

片つ端から 中絶

中絶。片つ端から。この中絶は、片つ端から中絶した。

研究講座

文章は平易に書け 研究講座

研究講座。文章は平易に書け。この研究講座は、文章の書き方を教えるものである。